

# 民事執行法 I

科目ナンバリング CIL-305  
選択 2単位

中田 利通

## 1. 授業の概要(ねらい)

- 1 授業の主な内容 ～前期は「総論」を中心に進めます。
  - ① 民事執行とはなにか  
債務名義・差押・競売・配当など
  - ② 民事執行法と民法・民事訴訟法との関係
  - ③ 債権の効力が民事執行法ではどう実現されているか
  - ④ 民法の担保物権(抵当権など)の効力が民事執行法でどう実現されているか
- 2 民事執行法は、民法・民事訴訟法と非常に密接に結びついています。  
とりわけ民法(担保物権・債権総論)を深めたい、苦手を克服したい学生、民事訴訟法を学ぶ学生に役立ちます。  
講義は常に民法との関連を意識しながら進めますので、民法の延長として活用して下さい。  
また講義の中で、弁護士として釣り扱ってきた執行事件のエピソードなども題材に取り上げます。

## 2. 授業の到達目標

強制執行の基本、民事訴訟(判決)や債権総論・担保物権との関係などの基礎を習得します。

## 3. 成績評価の方法および基準

最終授業での筆記試験(80%)、出席率受講態度(20%)の目安で総合して判定。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

毎回配布するレジメと資料を基に講義をします。

### 参考文献

和田吉弘著 『基礎からわかる民事執行法・民事保全法』(弘文堂)

内田貴著 『民法III―債権総論・担保物権』(東京大学出版会)

## 5. 準備学修の内容

プリントを中心に復習しておくこと。

## 6. その他履修上の注意事項

授業時は必ず六法も持参すること。

## 7. 授業内容

- |        |                       |
|--------|-----------------------|
| 【第1回】  | 授業の進め方、学習方法について       |
| 【第2回】  | 民事執行法と民事訴訟法・民法との関係    |
| 【第3回】  | 民事執行法の概要              |
| 【第4回】  | 強制執行の意義と種類(1)         |
| 【第5回】  | 強制執行の意義と種類(2)         |
| 【第6回】  | 債務名義(1)判決、和解調書、調停調書など |
| 【第7回】  | 債務名義(2)執行調書など         |
| 【第8回】  | 執行文(1)                |
| 【第9回】  | 執行文(2)                |
| 【第10回】 | 執行機関                  |
| 【第11回】 | 執行に対する異議・不服申立(1)      |
| 【第12回】 | 執行に対する異議・不服申立(2)      |
| 【第13回】 | 民事執行に関する主な判例          |
| 【第14回】 | まとめ                   |
| 【第15回】 | まとめと試験                |